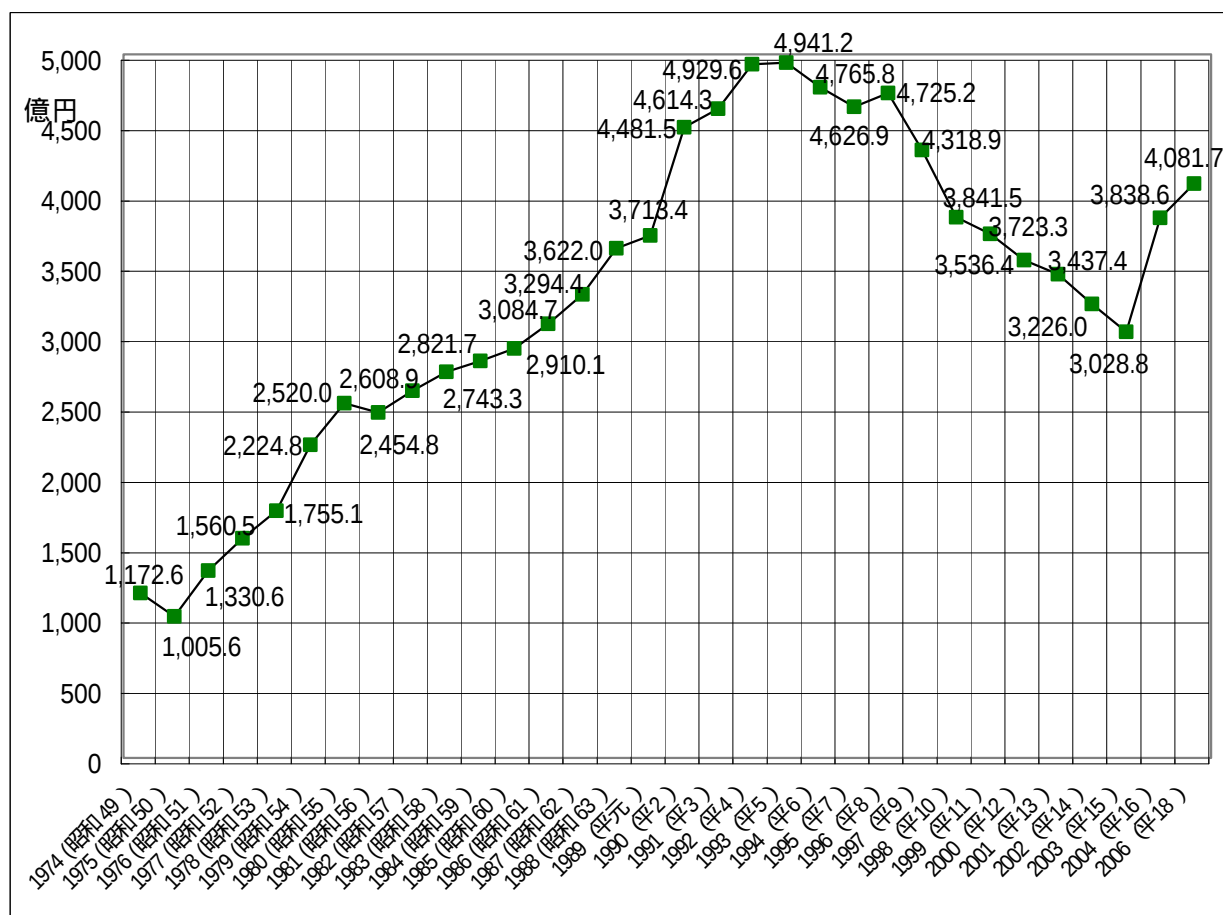


【アルミニウム製品出荷額の推移】

年	出荷額(億円)	前回比(%)
2001(平13)	3,437.4	
2002(平14)	3,226.0	93.9
2003(平15)	3,028.8	93.9
2004(平16)	3,838.6	126.7
2006(平18)	4,081.7	106.3



【品種別出荷額】

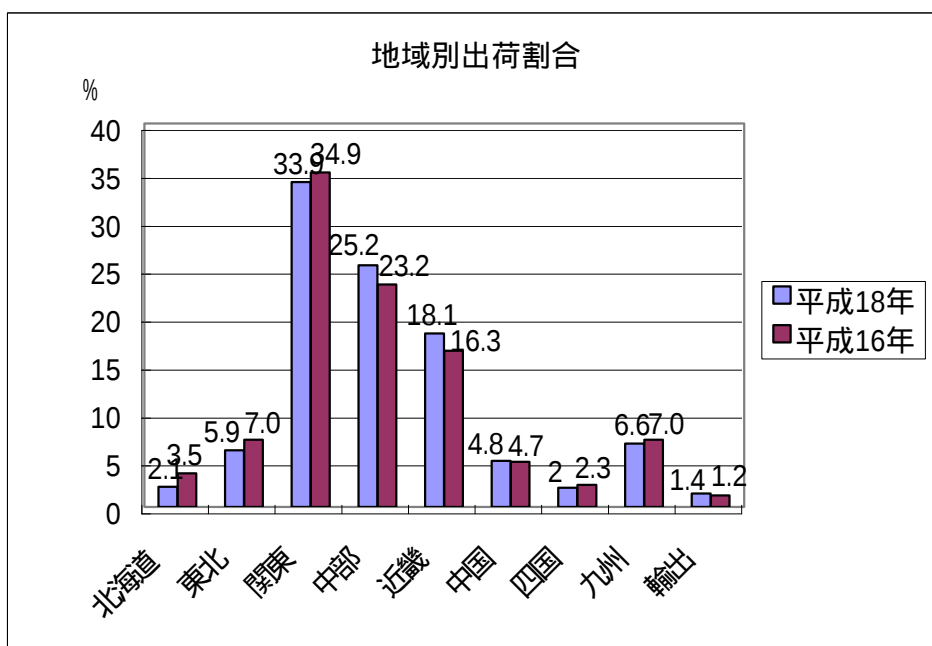
品種	2006年(平成18年)		2004年(平成16年)		前回比(%)
	出荷額(千円)	構成比(%)	出荷額(千円)	構成比(%)	
ビル用建材	82,416,431	20.2	119,331,516	31.1	69.1
住宅用建材	153,439,884	37.6	137,319,597	35.8	111.7
エクステリア	66,153,135	16.2	60,334,054	15.7	109.6
日用・厨房品	3,825,407	0.9	4,778,770	1.2	80.1
その他	102,334,501	25.1	62,093,010	16.2	164.8
計	408,169,358	100.0	383,856,947	100.0	106.3

その他・・・機械部品、工芸品及びその他

【品種別出荷額及び割合の推移】

(単位:億円)

	1985(昭60)		1990(平2)		1995(平7)		2003(平15)		2004(平16)		2006(平18)	
	販売額	構成比	販売額	構成比	販売額	構成比	販売額	構成比	販売額	構成比	販売額	構成比
ビル用建材	1,130.9	38.9%	1,840.1	41.1%	1,799.9	38.9%	891.0	29.4%	1,193.3	31.1%	824.2	20.2%
住宅用建材	1,140.6	39.2%	1,451.4	32.4%	1,628.7	35.2%	1,081.2	35.7%	1,373.2	35.8%	1,534.4	37.6%
エクステリア	219.7	7.5%	489.6	10.9%	541.3	11.7%	522.9	17.3%	603.3	15.7%	661.5	16.2%
日用 厨房品	181.8	6.2%	198.7	4.4%	175.8	3.8%	94.4	3.1%	47.8	1.2%	38.3	0.9%
その他	237.1	8.1%	501.8	11.2%	481.2	10.4%	439.3	14.5%	621.0	16.2%	1,023.3	25.1%
計	2,910.1	100.0%	4,481.6	100.0%	4,626.9	100.0%	3,028.8	100.0%	3,838.6	100.0%	4,081.7	100.0%

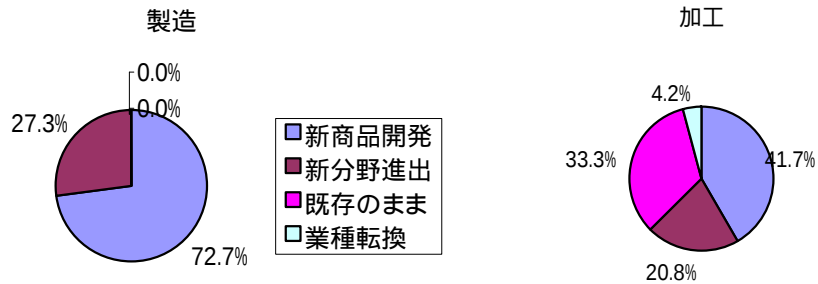


【事業所数と従事者数】

業種	2006年(平成18年)		2004年(平成16年)		前回比(%)	
	事業所数	従事者数	事業所数	従事者数	事業所数	従事者数
製造業	12	5,747	14	6,779	85.7	84.8
加工業	23	2,024	24	2,266	95.8	89.3
計	35	7,771	38	9,045	92.1	85.9

【意識調査について】

1 今後の方向性



新商品開発、新分野進出との回答割合が前年度よりさらに高まっている。これは、建材分野で過酷なコスト競争が続いていることや、市場が停滞気味であること、また、非建材分野が好調なことを受け、脱建材を考えている業者が多いことなどが考えられる。一方、加工業者では、既存のままでよいとの回答も多いが、親会社からの受注がさらに減少する中、どのように経営の舵を切るのかが大きな課題である。

2 原材料高により影響について



製造・加工業ともに価格が上乗せできている企業はほとんどなく、非常に厳しい状況であるといえる。原材料高は依然、続いており、今後、さらに経営への影響が出てくるものと思われる。
加工業においては、コスト削減で何とかしのいでいる状態との回答が約5割を占めているが、収益は悪化してきていることが予想される。